

第2次世界大戦の敗戦により、日本は、飛行機に関するすべての活動が禁じられていました。武雄市若木町出身の松尾静磨^{まつおしずま}は、航空庁長官としてGHQと粘り強く交渉し、昭和26(1951)年1月、日本人の会社が航空事業を営むことを認めさせました。そして同年10月25日、日本航空マーチン202「もく星」号が東京から福岡に向けて飛び立ったのを皮切りに、ついに民間航空が再開されることになりました。こうした松尾静磨の功績を顕彰するため、武雄市図書館・歴史資料館では、松尾静磨の生誕から100年という節目の年にあたる平成14(2003)年に、特別企画展「日本の空 日の丸が翔ぶ」を開催しました。

松尾静磨略歴

明治36(1903)年 2月17日	杵島郡若木村(現在の武雄市若木町)で誕生
昭和3(1928)年	九州帝国大学(現在の九州大学)工学部機械科卒業。東京瓦斯電気工業 ^{がす} ㈱入社、航空エンジンの設計などを担当。同年、陸軍飛行連隊に入隊。
昭和5(1930)年	陸軍除隊。同年、東京瓦斯電気工業 ^{がす} ㈱を退職し、逓信 ^{ていしんしょう} 省 航空局に転職。
昭和20(1945)年	航空局解散、航空保安部が発足し、部長に就任。
昭和25(1950)年	航空庁が発足し、長官に就任。
昭和26(1951)年 10月25日	日本航空 ^{がす} ㈱に役員として出向 日本航空マーチン202「もく星」号が、戦後民間航空再開第1便として羽田発、大阪経由福岡便に就航。
昭和36(1961)年	日本航空 ^{がす} ㈱の社長に就任。10年の在任期間中で、プロペラ機に代えてジェット機を導入、次々に国内路線・国際路線を開設する。
昭和46(1971)年	会長に就任。
昭和47(1972)年	69歳で逝去。



▲日本航空社長松尾静磨のスピーチ
(「日本の空 日の丸が翔ぶ」
(P.44 掲載)より転載)



▲平成15年度特別企画展「日本の空 日の丸が翔ぶ」の展示解説図録です。

※この図録は、武雄市図書館でご覧いただけます。

松尾静磨が生まれた明治36(1903)年は、アメリカのライト兄弟が動力飛行機「フライヤー1号」で人類初飛行に成功した年でもあります。

おしらせ

なつどく

#夏読 貸出セットつくりました！



新型コロナウイルス感染拡大がまだまだ不安な世の中です。

そこで、暑い夏をおうち時間で涼しく楽しく過ごせるような図書の貸出セットをご準備いたしました！

テーマを設定し、各3冊セットで提供いたします。一般向けと子ども向けをそれぞれ本館とこども図書館に設置しています。本を読むことで、新しい発見や新しい趣味を見つけることもできるかもしれません。ぜひ、手に取ってみてください。



あかりの아트で彩られる 武雄で出会う芸術。

武雄のあかりめぐり

■開催期間：8月22日（土）～11月8日（日）

■武雄市図書館ライトアップ／日没～22：00

期間中、夜の図書館が5万球の幻想的な光で照らしだされます。

昼間とは違う図書館の雰囲気をぜひお楽しみください！



平成27年（2015）に武雄温泉楼門100周年を記念して始まった「武雄のあかりめぐり」は、今年で6回目を迎えます。

「武雄市図書館・武雄市こども図書館」の他に、国指定の名勝地「御船山楽園」、日本の庭園100選にも選ばれる「慧洲園」、「武雄神社・武雄の大楠」、「武雄温泉楼門・新館」、「佐賀県立宇宙科学館《ゆめぎんが》」、「武雄市役所」が会場になります。

※ライトアップの期間・時間は、会場によって異なります。



武雄市図書館・歴史資料館 20周年企画

～振り返ろう！みんなの図書館～vol.5

2000年10月1日にオープンした武雄市図書館・歴史資料館。

今年で20周年を迎えます。

そこで、1年を通して、20年の歴史を振り返りたいと思います。



今回は、本館の全景を様子を比べてみました。

2000年のオープン時は、正面入り口そばに自由にパソコンを利用できたり、武雄市の情報を提供するコーナーがありました。現在は、蔦屋書店やカフェが入り、コーヒーを飲みながらゆっくりと本を読むことができるスペースが増えました。



2013年のリニューアル時は21万冊だった図書が今では約25万冊になりました！

武雄市図書館・歴史資料館

図書館 9:00～21:00／年中無休

歴史資料館 9:00～17:00／月曜休館

（災害時等、緊急の場合は休館致します。）

TEL 0954-20-0222 FAX 0954-20-0223

HP <https://takeo.city-library.jp/>

<http://city.takeo.lg.jp/rekishi/his-top.html>

